令和　　8　　年度

鹿瀬地区消雪パイプ点検調整業務委託　　設　計　書

審　査	
設　計	

工　事　番　号	施　工　地
R8 阿建雪委第1－　　002　　号	新潟県東蒲原郡阿賀町　　鹿瀬外　　地内

	実　施　・　元	変　　更
設　計　額	円	円
契　約　額 （内消費税額）	円 （　　円）	円 （　　円）
委託・履行日数	委託日数　　日間 又は 完成期限　令和　9 年　3 月　26 日	日間（付与日数　　日間） 完成期限　令和　　年　　月　　日
実　施 （元） 設計概要	消雪パイプ点検調整 L=2,060m	変　更 設計概要

設　計　変　更　理　由　書

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。
※データコード中の″ x″は任意の半角英数字（ xの数も任意）、″ n″は任意の半角数値です。

1　単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxx	TRxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxx	Txxxxxxxxx	TTxxxxxxxx	TVJxxxxxxx	TRxxxxxxxx	TMNxxxxxxx	TNxxxxxxxx	TZPxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	KExxxxxxxx	TMxxxxxxxx	TZUxxxxxxx	Mxxxxxxxxx	MMxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxx	TBxxxxxxxx	TCxxxxxxxx	TDxxxxxxxx	TGxxxxxxxx	TQxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099※		Fxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx※	TFJAxxxxxx※	TYxxxxxxxx※		
東京単価	RR9xxxxxxx	TZ09xxxxxx	TZP9xxxxxx	TL09xxxxxx	MM09xxxxxx	TQ09xxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。
※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2　施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxx	SBxxxxxxxx
	SCxxxxxxxx	SDxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxx	SExxxxxxxx
	SSHxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxx	WBxxxxxxxx
	SCBxxxxxxx	CBxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxx	WCxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxx	WExxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxx	Kxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、６　パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900※	S0901※	SE918※	
名称、労務数量等を設定	SA901※	SA902※	SA910※	SC900※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

3　機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機－〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準　〔4　下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合もあります。
SDHTxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3　港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

4　その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

５　単価入力データー覧表について
以下の①～⑤単価コードについては単価入力データー覧表に関連情報※が記載されています。
同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。
①本表１　単価コードのその他に記載されている単価コード。
②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。
③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。
④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。
⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。
※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。
※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

６　パッケージコードの修正について
単価入力データー覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。
修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。
詳細については施工内訳表および単価入力データー覧表を参照してください。
※本表５の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。
※本表５の④の修正単価については、単価入力データー覧表金額欄に「＊減額処理＊」と記載されます。
※本表５の⑤の修正単価については、単価入力データー覧表金額欄に「＊単価置換＊」と記載されます。

7　業務委託の管理費区分

「N　直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔２　調査関係〕を参照してください。

「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8　業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。

詳細は積算基準〔２　調査関係〕を参照してください。

↓選択項目　＼　業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	－
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計,予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	－	－	－

9　パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、２．掲載内容を参照してください。

＊＊本工事費＊＊　工事数量総括表

仮設工における規格・数量は他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格１・規格２	単　位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減
＊＊ 本工事費 ＊＊					
道路維持		式			
消雪パイプ点検・調整		m		2,060	
ポンプ及び電気設備		日			
直接工事費					
共通仮設費（率分）					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費（率分）					
現場管理費計					
工事原価					
工事原価計					
一般管理費等					
一般管理費等計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費					

総 括 情 報 表

設計書名	実施設計書
事業名	
適用単価区分	1 実施単価
適用単価地区	25 津川①
単価適用日	0-08.09.20(0)
諸経費体系	1 一般土木

	当 世 代	前 世 代
工種区分	13 道路維持工事	
施工地域区分	05 一般交通影響有(2)-1	
現場環境改善費	00 なし	
前払率	00 ０％	
契約保証に係る保証	03 保証なし	
消費税率	04 10％	
労務単価の補正率	21 0%:補正なし	
週休２日補正の有無	00 なし（対象外等）	
ICT3D出来形･納品補正	00 なし(R02.10.20～)	
小型車補正	00 小型車補正なし	

工事番号	
工事名	
商号又は名称・代表者名	
住所	
内容について説明できる者の氏名	
その者の電話番号	

※本ファイルを工事費内訳書として提出する場合、左の欄も忘れずに入力してください。

＊＊ 本工事費 ＊＊ 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊ 本工事費 ＊＊					X1000
道路維持					Y1000000031
		式			
消雪パイプ点検・調整					V0001
散水消雪施設の 0 省略	2,060	m			施工 第0-0001号内訳表
ポンプ及び電気設備 標準作業量 6箇所/日 遠方監視装置含む					V0003
散水消雪施設の 0 省略		日			施工 第0-0004号内訳表
直接工事費					
共通仮設費（率分）					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費（率分）					

現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						
一般管理費等	諸経費＝純工事費×30%以内					
一般管理費等計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費						

消雪パイプ点検・調整

施工内訳表

V0001

08年09月20日適用

施工　第0-0001号内訳表

散水消雪施設の維持管理歩掛資料P.23

1250　m　当り

名称・規格など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考　・　管　理　費　区　分
土木一般世話役		人			RR0125　1 0　省略
特殊作業員		人			RR0101　1 0　省略
配管工		人			RR0136　1 0　省略
普通作業員		人			RR0102　1 0　省略
ライトバン運転費 １５００cc		日			SA950　施工　第0-0002号内訳表 0　省略
中型トラック（ダブルキャブ） 1.25t×１台m		日			V0002　施工　第0-0003号内訳表 0　省略
発動発電機[ｶﾞｿﾘﾝｴﾝｼﾞﾝ駆動] 3KVA		日			TLC1110002 0　省略
ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ	3.8	1			TZJ6704001 0　省略
雑材料		%			#01　1 0　省略
計	1,250	m			
小計	1	m			

ライトバン運転費
１５００cc

SA950

施工内訳表

08年09月20日適用

施工　第0-0002号内訳表

1　日　当り

名称・規格など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考　・　管　理　費　区　分
ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ	9.700	l			TZJ6704001　1 0　省略
小型自動車 ﾗｲﾄﾊﾞﾝ1500ccA損料		h			TM122　1 0　省略
小型自動車 ﾗｲﾄﾊﾞﾝ1500ccB損料積雪地		供用日			TM123　1 0　省略
雑材料（まるめ）	1.00	式			#80
小計	1	日			
ライトバン運転時間（１日当たり）　=3.6　ライトバン運転時間（１日当たり）					

中型トラック（ダブルキャブ）
1.25t×１台m

施工内訳表

V0002

08年09月20日適用

施工　第0-0003号内訳表

1　日　当り

名称・規格など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考　・　管　理　費　区　分
軽油	11	1			TZJ6702002 0　省略
中小型ﾄﾗｯｸ(ﾀﾞﾌﾞﾙｷｬﾌﾞ) [Dｴﾝｼﾞﾝ駆動]6名　1,250kg (9)運転時間又は運転日当たり損料(A)		時間			F0001 積算基準5建設0　省略
中小型ﾄﾗｯｸ(ﾀﾞﾌﾞﾙｷｬﾌﾞ) [Dｴﾝｼﾞﾝ駆動]6名　1,250kg 供用1日当たり(B)(11)″積雪地損料10%補		日			F0002 積算基準5建設0　省略
小計	1	日			

ポンプ及び電気設備
標準作業量 6箇所/日
遠方監視装置含む
散水消雪施設の維持管理歩掛資料P.31

V0003

施工内訳表

08年09月20日適用

施工　第0-0004号内訳表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
電工		人			RR0201 1 0 省略
配管工		人			RR0136 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
小型自動車 ﾗｲﾄﾊﾞﾝ1500ccB損料積雪地		供用日			TM123 0 省略
絶縁測定器損料 少額につき0円とする		日			F0003 0 省略
雑損料		%			#01 1 0 省略
小計	1	日			

単価入力データ一覧表①

上位コード	上位名称	第番号	単価コード	単価名称 規格1,規格2,摘要名称	単位	金額
V0001	消雪パイプ点検・調整	第0-0001号	F0001	中小型ﾄﾗｯｸ(ﾀﾞﾌﾞﾙｷｬﾌﾞ) [Dｴﾝｼﾞﾝ駆動]6名　1,250kg (9)運転時間又は運転日当たり損料(A) 積算基準5建設機械損料表6-24	時間	
V0001	消雪パイプ点検・調整	第0-0001号	F0002	中小型ﾄﾗｯｸ(ﾀﾞﾌﾞﾙｷｬﾌﾞ) [Dｴﾝｼﾞﾝ駆動]6名　1,250kg 供用1日当たり(B)(11)"積雪地損料10%補 積算基準5建設機械損料表6-24	日	
V0003	ポンプ及び電気設備	第0-0004号	F0003	絶縁測定器損料 少額につき0円とする	日	

特記仕様書

第１条　適用範囲

１．本業務の施工にあたって請負者は、契約書に基づき、設計図書に従って施工するものとする。また、設計図書のうち仕様書については、本特記仕様書、散水消雪施設の維持管理歩掛資料（以下「仕様書」という）を適用するものとする。

２．その他

工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難い場合は、監督職員と協議するものとする。

第２条　業務の目的

本業務は、降雪期前に消融雪施設の正常な動作を確認するため、施設の点検及び調整業務を行うものである。

第３条　業務の内容

津川管内で維持管理している町道等のうち、別途設計図書で定めている施設において下記の点検・調整業務を行う。

（１）消雪パイプ点検・調整（ノズル調整）

・散水施設のドレーンを開放し、制御盤のスイッチを入れ、散水管内のスケール、排砂等の排出等を行う。

第４条　工　　期

１．工程調整

本委託の作業を行う中で、設備の不良等があり工期に支障が出る場合は監督員と協議すること。

第５条　疑義・その他

１．連絡体制の確立と速やかな連絡の徹底

当該現場で公衆災害が発生した場合に必要となる他機関（保健所、警察署、市町村、消防署等）を含めた連絡体制表の策定と、発生時の現場から監督職員への速やかな連絡を徹底すること。

２．建設機械等の設置位置の適正化

建設機械等を設置する場合、その設置位置については周囲の状況を十分に勘案のうえ、安全かつ適切な場所とするとともに、万が一油漏れ等の事故が発生した場合に備えた対策を事前に講じておくこと。

３．建設機械等の点検・整備

安全管理責任者を定め、始業・終業点検等を定められたチェックシートにより点検し、不具合な箇所は整備すること。

４．建設機械の油漏れ等発生時の臨機の措置

１）当該現場での処置

油漏れ等が発生しても拡散しないような敷シート等による措置を徹底すること。

２）マット等対策資材の整備

油漏れ等が発生した場合に備えて当該現場におけるマット等対策資材を整備すること。

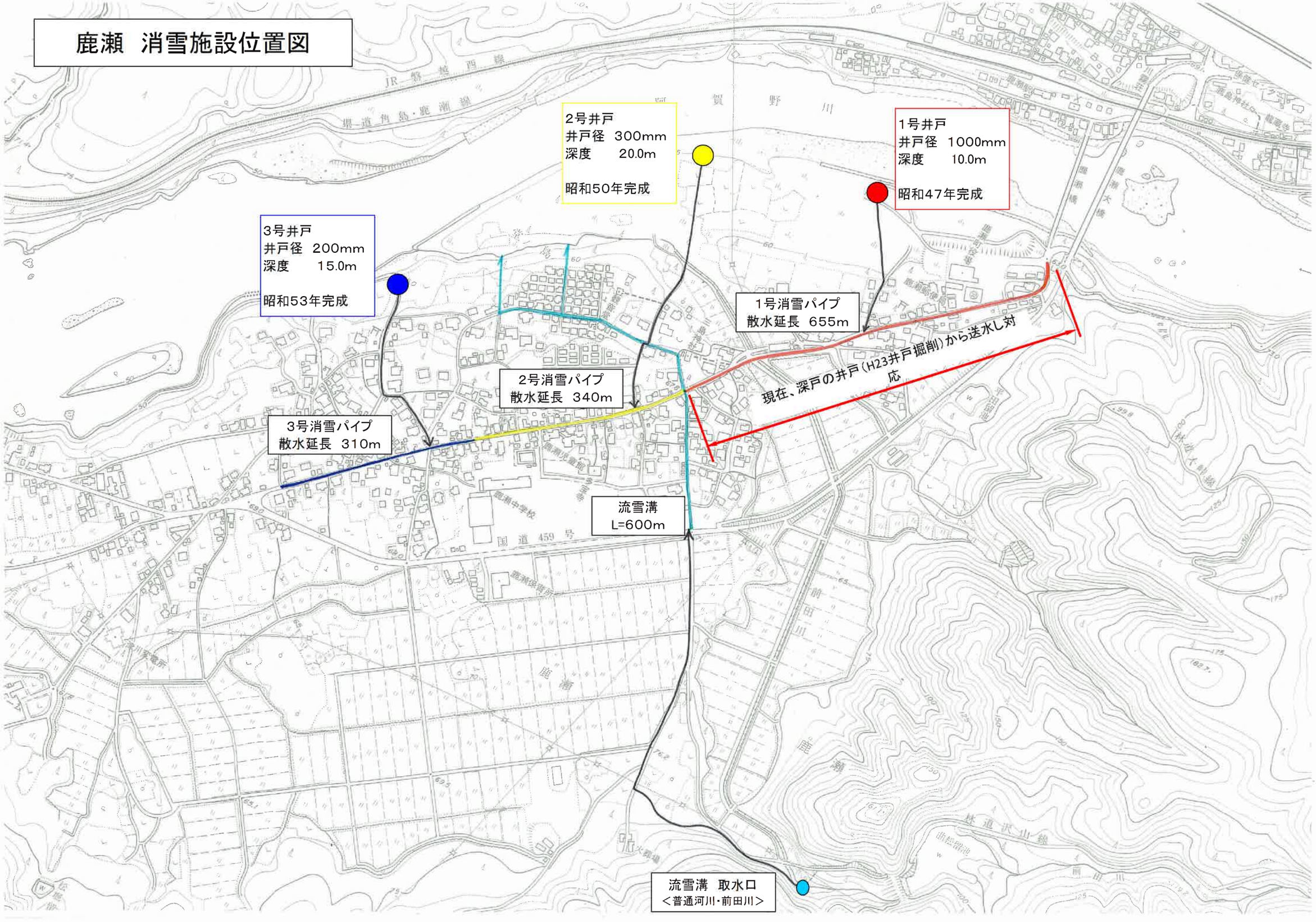
３）他機関との連携

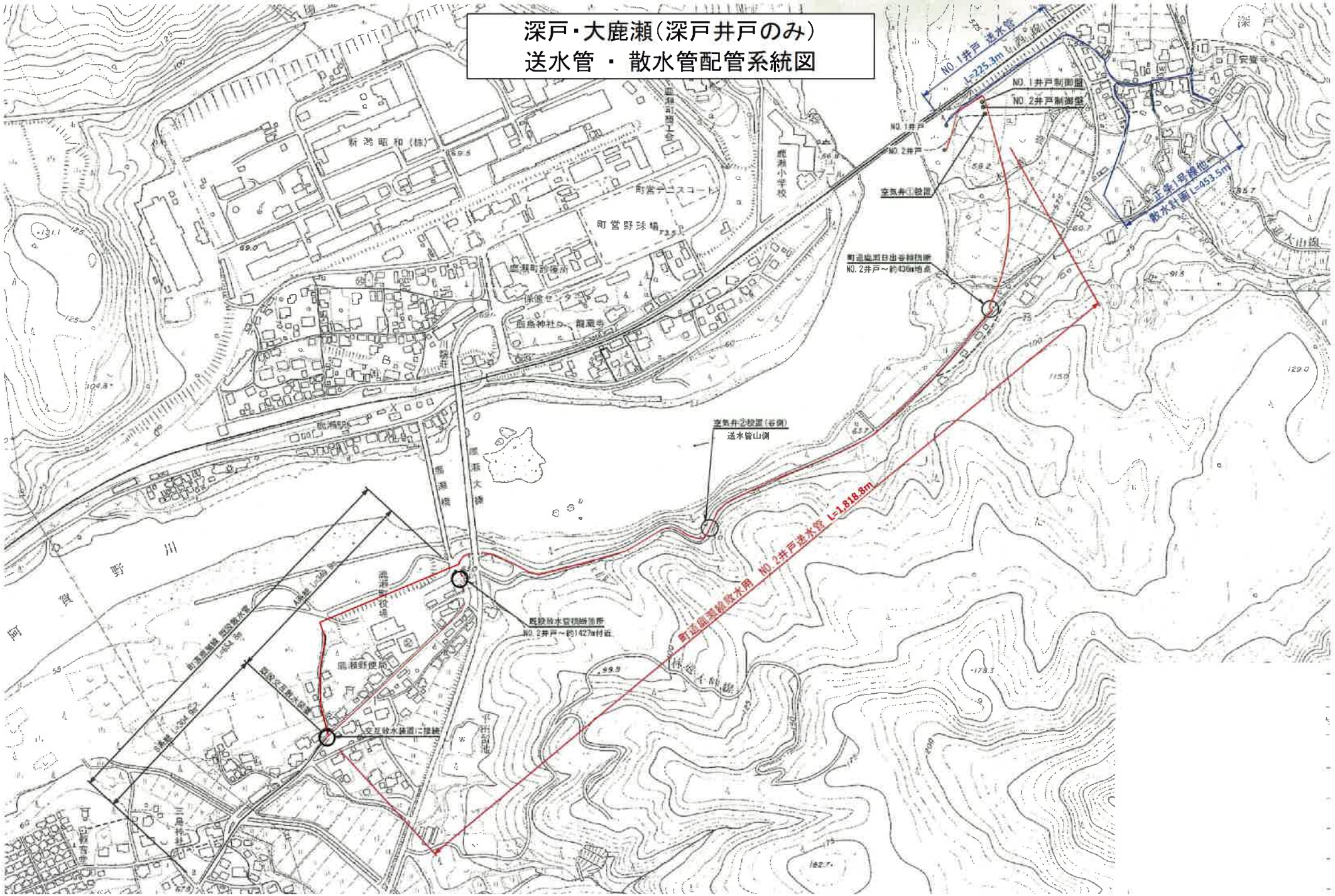
保健所、警察署、市町村、消防署等との日頃からの連携を密にしておくこと。

５．請負者は、上記以外の事項及び疑義が生じた場合、その都度監督職員と協議すること。

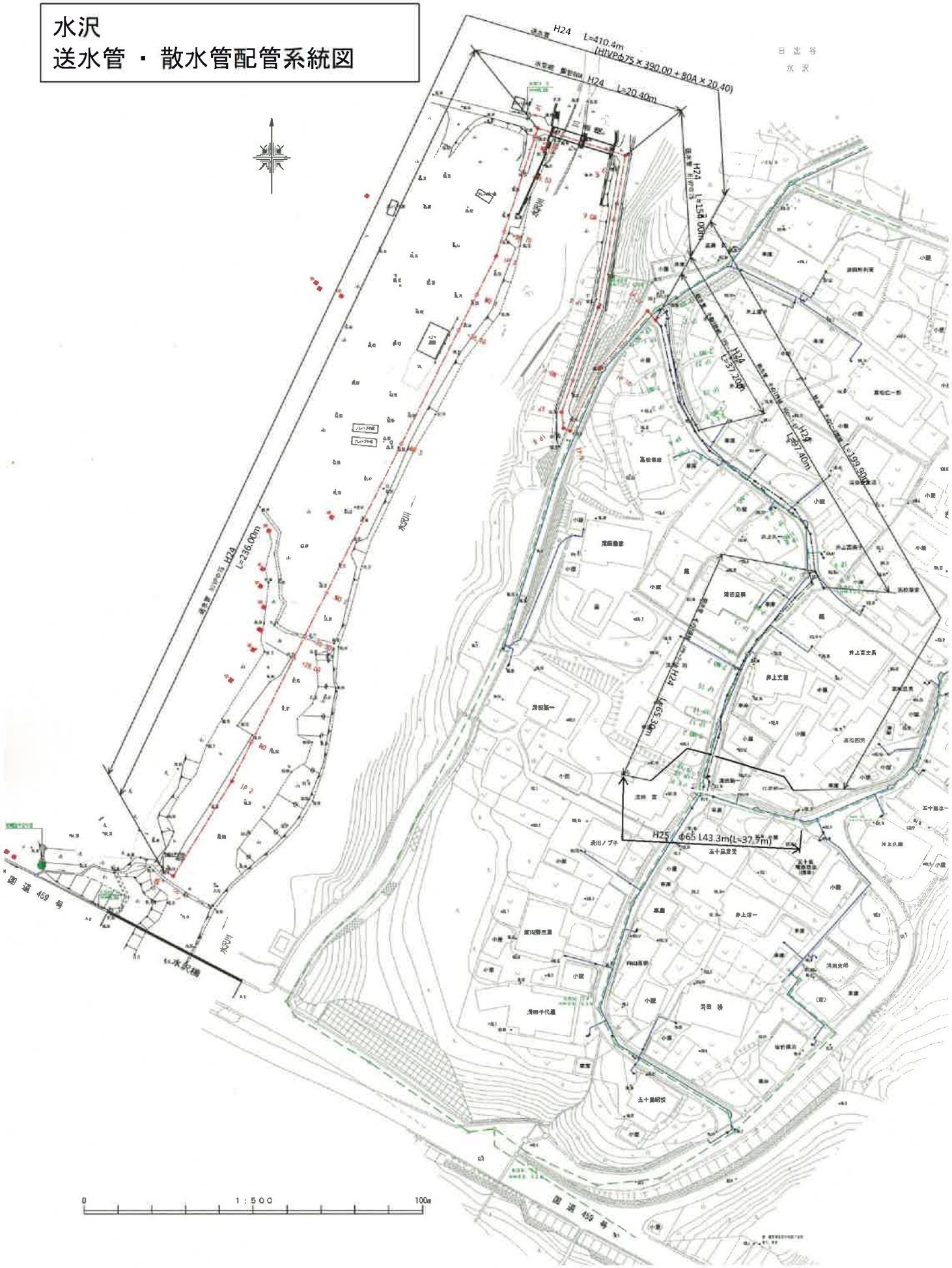
以上

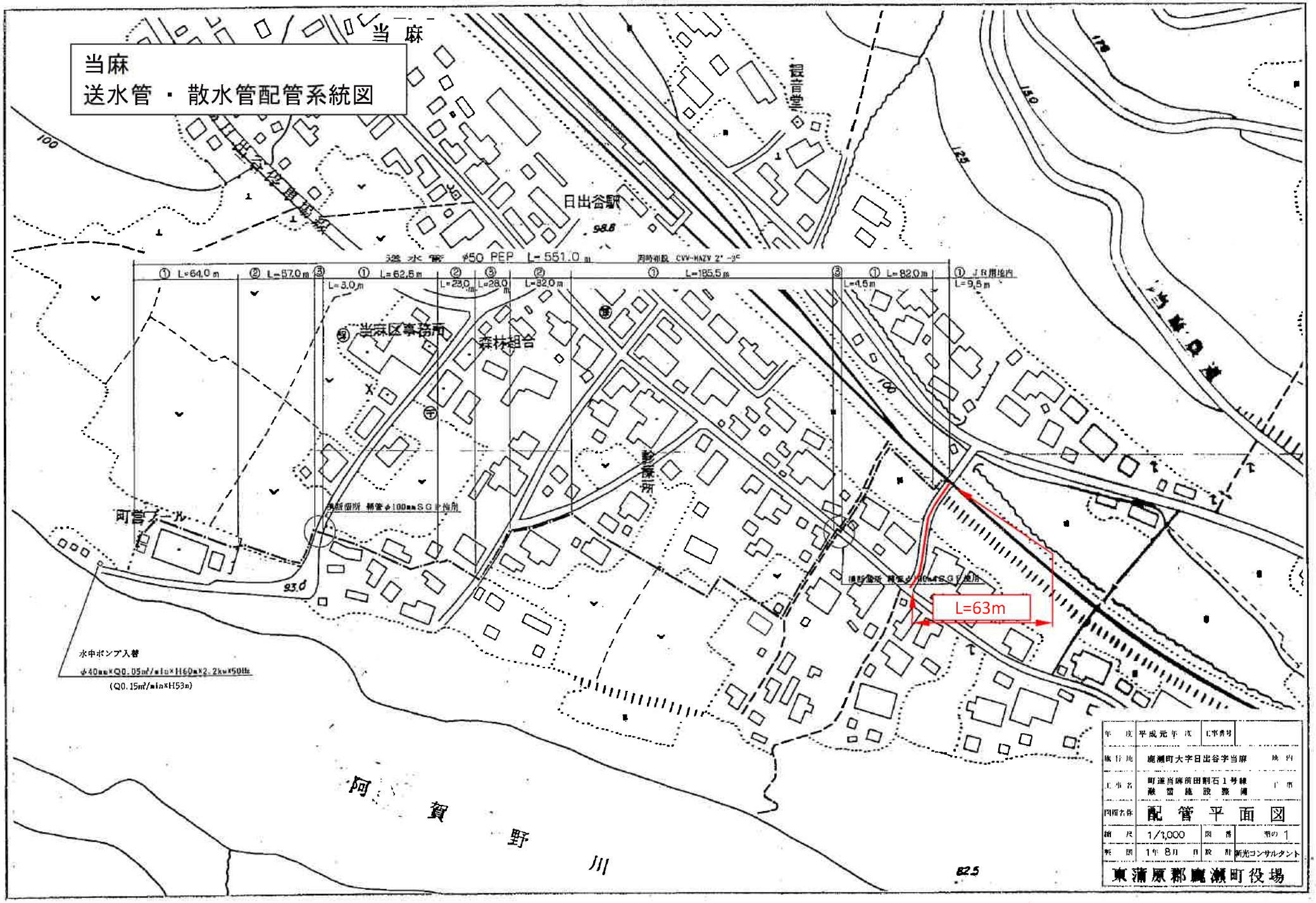
鹿瀬　消雪施設位置図

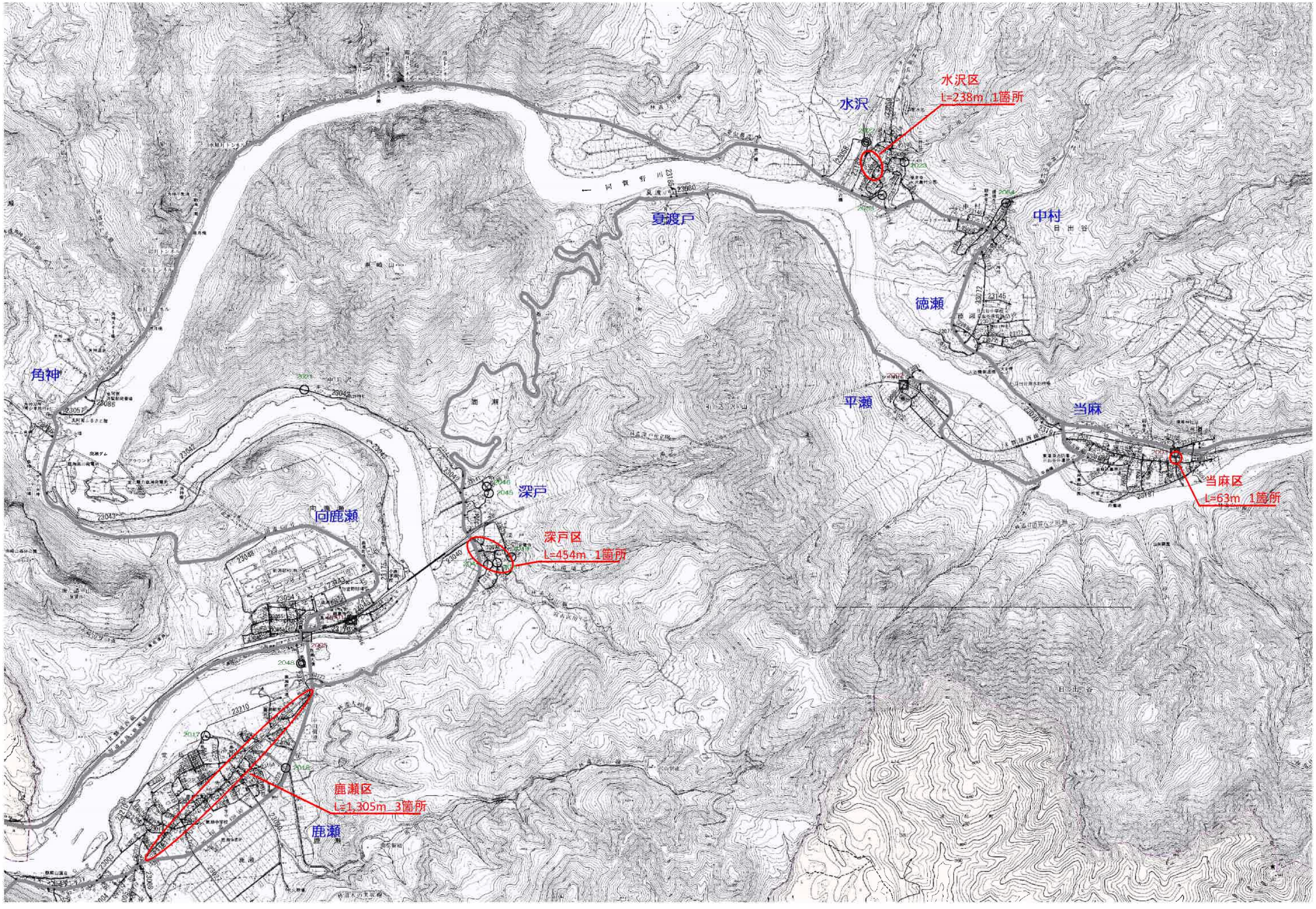

2号井戸
井戸径　300mm
深度　　20.0m
昭和50年完成
1号井戸
井戸径　1000mm
深度　　10.0m
昭和47年完成
3号井戸
井戸径　200mm
深度　　15.0m
昭和53年完成
1号消雪パイプ
散水延長　655m
2号消雪パイプ
散水延長　340m
3号消雪パイプ
散水延長　310m
現在、深戸の井戸（H23井戸掘削）から送水し対応
流雪溝
L=600m
流雪溝　取水口
＜普通河川・前田川＞
賀野川
鹿瀬
前田川
鹿瀬中学校
国道459号


深戸・大鹿瀬（深戸井戸のみ）
送水管 ・ 散水管配管系統図
NO.1井戸 送水管
L=225.3m
NO.1井戸制御盤
NO.2井戸制御盤
NO.1井戸
NO.2井戸
空気弁①設置
散水計画 L=453.5m
町道臨海日出谷線横断
NO.2井戸～約406m地点
空気弁②設置（谷側）
送水管山側
町道臨海線散水用 NO.2井戸送水管 L=1,818.8m
既設散水管横断箇所
NO.2井戸～約1427m付近
交互散水装置に接続
新潟昭和（株）
町営テニスコート
町営野球場
鹿瀬町診療所
鹿瀬小学校
鹿瀬町商工会
鹿瀬駅
鹿瀬郵便局
鹿瀬大橋
阿賀野川
深戸

水沢
送水管 ・ 散水管配管系統図




当麻
送水管 ・ 散水管配管系統図
当麻
日出谷駅
当麻区事務所
森林組合
町営プール
阿賀野川
送水管 φ50 PEP L=551.0m
① L=64.0m
② L=57.0m
③
① L=62.5m
② L=23.0m
⑤ L=28.0m
② L=32.0m
① L=185.5m
③ L=4.5m
① L=82.0m
① JR用地内 L=9.5m
L=3.0m
L=63m
水中ポンプ入替
φ40mm×Q0.05m³/min×H60m×2.2kw×50Hz
(Q0.15m³/min×H53m)
年度 平成元年度
施行地 鹿瀬町大字日出谷字当麻
工事名 町道当麻前田割石1号線 簡易施設整備
図面名称 配管平面図
縮尺 1/1,000
図番 第の1
製図 1年8月
設計 新光コンサルタント
東蒲原郡鹿瀬町役場


水沢区
L=238m　1箇所
水沢
夏渡戸
中村
日出谷
徳瀬
平瀬
当麻
当麻区
L=63m　1箇所
角神
向鹿瀬
深戸
深戸区
L=454m　1箇所
鹿瀬区
L=1,305m　3箇所
鹿瀬